

安全データシート

整理番号 BC-A409-2

作成・改訂 2022年10月01日 第2版

1. 化学物質等および会社情報

製品名 : ダイカル キャタリスト
 会社名 : デンツプライシロナ株式会社
 住所 : 東京都中央区銀座8-21-1 住友不動産汐留浜離宮ビル
 電話番号 : 03-6264-2802
 緊急連絡先
 電話番号 : 03-6264-2802(信頼性保証本部 品質保証グループ)

2. 危険物有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性 : 分類できない、もしくは分類対象外

健康に対する有害性

皮膚腐食性、刺激性 : 区分2

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 区分1

特定標的臓器毒性、単回暴露; 気道刺激性 : 区分3

その他の項目は、分類できない、もしくは分類対象外

環境に対する有害性

水生環境有害性（急性） : 区分できない

水生環境有害性（長期間） : 区分2

ラベル要素:

絵表示またはシンボル



注意喚起語: 危険

危険有害性情報 : H315 皮膚刺激
 H318 重篤な眼の損傷
 H335 呼吸器への刺激の恐れ
 H411 長期継続的影響により水生生物に毒性

注意書き

安全対策 : 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。(P261)
 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。(P280)

応急措置 : 皮膚(または髪)に付着した場合: 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと/取り除くこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。(P305+P351+P338)
 ただちに医師に連絡すること。(P310)

保管 : 施錠して保管すること。(P405)

廃棄 : 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。(P501)

3. 物質の特定

単一製品・混合物の区別 : 混合物
 化学名 : 下表のとおり
 成分及び含有量 : 下表のとおり
 官報公示整理番号(化審法) : 下表のとおり
 CAS No. : 下表のとおり

成分名	含有量	官報公示整理番号 (化審法)	CAS No.
水酸化カルシウム	50 - 100%	(1)-181	1305-62-0
酸化亜鉛	2.5 - 10%未満	(1)-561	1314-13-2

4. 応急措置

応急処置

一般 : 製品で汚れた衣服は速やかに脱がせること。
 吸入した場合 : 新鮮な空気を吸わせ、症状がある場合は医師の診断を受けること。
 皮膚に付着した場合 : ただちに水と石鹼で洗浄し、十分すすぐこと。
 皮膚の刺激が続く場合は、医師の診断を受けること。
 眼に入った場合 : 瞼を開いて流水で数分間洗浄すること。その後、医師の診断を受けること。
 ただちに医師の診察を受けること。
 飲み込んだ場合 : 口をすすぎ、少量の水を飲ませること。
 急性及び遅発性の
 最も重要な徴候症状 : 情報なし
 医師に対する情報 : 情報なし
 緊急処置及び特別な
 処置の必要性 : 情報なし

5. 火災時の措置

消火剤

適した消火剤 : 炭酸ガス、粉末消火剤もしくは水噴霧。大規模な火災の場合は、水噴霧もしくはアルコール耐性泡消火剤
 使ってはならない消火剤 : 棒状注水
 製品若しくは混合物から
 生じる特有の危険有害性 : 情報なし
 消火を行う者へのアドバイス
 保護具 : 自給式呼吸保護具

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、
 保護具及び緊急時措置 : 保護具を着用すること。
 環境に対する注意事項 : 下水、地表水もしくは地下水に流出させないこと。
 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 漏洩物を集めて、13項に従い廃棄物として廃棄すること。
 十分換気すること。
 参照 : 安全な取り扱いについては、7項を参照。
 個人保護具については、8項を参照
 廃棄については、13項を参照のこと。

7. 取り扱いおよび保管上の注意

安全な取り扱いのための注意	: 作業場を十分換気/排気すること。 化学物質を取り扱う際の通常の注意事項を遵守すること。
取り扱い	: 歯科用のみに用いること。
火災及び爆発保護に関する情報	: 特別な方法は必要としない。
混融危険物質を含む安全な保管条件	
保管	
保管場所と容器に関する要求事項	: 元の容器に保管すること。
一般的な保管施設での	
保管に関する情報	: 必要としない。
保管条件に関するその他の情報	: 容器を密閉して保管すること。
特別な用途	: 情報なし。

8. 暴露防止および保護措置

管理濃度	: 未設定
許容濃度	: 未設定
暴露管理	
個人保護具	
一般的保護及び	
衛生管理の方法	: 汚れた、及び汚染された衣服は速やかに脱ぐこと。 休憩前と作業終了時にはよく手を洗うこと 眼及び皮膚との接触を避けること。
呼吸の保護	: よく喚起されている部屋では必要ない。
手の保護	: 保護手袋を着用すること 保護手袋の材質は、不浸透性で製品/物質/生成物に耐久性を持つものでなければならない。 試験不足のため、製品/調合物/混合物のために推奨する保護手袋の具体的な材質は提供できない。 保護手袋の材質の選択は、浸透時間、拡散率及び分解性を考慮すること。
保護手袋の材質	: 適切な保護手袋の選択は、材質のみならず、品質保証や製造業者にもよる。製品は複数の物質の生成物なので、保護手袋の物質の耐久性は事前に算出することはできず、使用に先立ってチェックする必要がある。
保護手袋の材質	
の浸透時間	: 保護手袋の製造業者から提供された正確な浸透時間は、使用にあたって確認すること。
眼の保護	: 密閉されたゴーグル
身体の保護	: 保護衣

9. 物理/化学的性質

外観	: ペースト状
色調	: 白色
臭い	: 製品特有の臭い
臭いの閾値	: データなし
pH	: 11.5
融点・凝固点	: データなし
沸点・初留点及び沸騰範囲	: データなし
引火点	: 該当しない
燃焼性(液体、ガス)	: 該当しない
発火温度	: 該当しない
分解温度	: データなし

自然発火温度	: 自然発火しない
爆発性	: 爆発の危険はない
爆発限界	: データなし
蒸気圧	: データなし
比重(20°C)	: 1.82 g/cm ³
相対密度	: データなし
蒸気密度	: データなし
蒸発速度	: データなし
水への溶解度、水との混和性	: 混和しない、もしくは混ざりにくい。
n-オクタノール／水分配係数	: データなし
粘度	: データなし
溶媒容量	
有機溶媒	: 0.0 %
固形分	: 65.0 %

10. 反応性及び安定性

反応性	: 情報なし
化学的安定性	
熱分解 / 避けるべき条件	: 仕様に従った使用では、分解しない
危険有害反応可能性	: 危険な反応は知られていない
避けるべき条件	: 情報なし
混融危険物質	: 情報なし
危険有害な分解生成物	: 危険な分解生成物は知られていない

11. 有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)

急性毒性	: 入手可能なデータに基づくと、分類基準に合致しない。
急性毒性試験の情報	: ラット LD ₅₀ > 3,922 mg/kg(経口)
水酸化カルシウム	: ラット LD ₅₀ > 2,000 mg/kg(経口)
酸化亜鉛	: ラット LD ₅₀ > 5,000 mg/kg(経口)
一次刺激作用	
皮膚腐食性/刺激性	: 皮膚刺激の原因になる
重篤な眼の損傷/刺激	: 重篤な眼の刺激の原因になる
呼吸器及び皮膚感作性	: 入手可能なデータに基づくと、分類基準に合致しない。
発がん性、変異原性 及び生殖毒性作用	
生殖細胞変異原性	: 入手可能なデータに基づくと、分類基準に合致しない。
発がん性	: 入手可能なデータに基づくと、分類基準に合致しない。
生殖毒性	: 入手可能なデータに基づくと、分類基準に合致しない。
特定標的臓器・全身毒性 (単回暴露)	: 呼吸器の刺激の原因になる
特定標的臓器・全身毒性 (反復暴露)	: 入手可能なデータに基づくと、分類基準に合致しない。
吸引性呼吸器有害性	: 入手可能なデータに基づくと、分類基準に合致しない。

12. 環境影響情報

水生環境急性有害性	:	LC ₅₀ /96h 160 mg/L (魚類急性毒性試験)
水酸化カルシウム	:	LC ₅₀ /96h 1.1 mg/L (魚類急性毒性試験)
酸化亜鉛	:	EC ₅₀ /48h 0.098 mg/L (ダフニアマグナ)
残留性及び分解性	:	情報なし
体内蓄積能	:	情報なし
土中移動性	:	情報なし
環境毒性作用		
注	:	魚類に有害
追加の環境情報		
一般	:	製品を地表水、水路もしくは下水道に流さないこと。 また、水中の魚類やプランクトンに有害。 水生生物に有毒
PBT、vPvB評価結果	:	該当しない

13. 廃棄上の注意

廃棄処理方法		
推奨事項	:	家庭ごみと一緒に廃棄しないこと。下水道に流さないこと。
未洗浄容器		
推奨事項	:	公的規制に従って廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国際輸送		
国連番号	:	3077
国連品名	:	ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, SOLID, N.O.S. (酸化亜鉛)
国連危険有害性クラス	:	9
容器等級	:	III
海洋汚染物質	:	該当する
国内輸送		
航空輸送	:	航空法の規制に従う
海上輸送	:	先般安全法の規制に従う
陸上輸送	:	該当しない

15. 適用法令

労働安全衛生法	:	名称等を通知すべき危険物及び有害物 (法第57条の2, 施行令第18条の2別表第9の188及び317)
大気汚染防止法	:	有害大気汚染物質
水質汚濁防止法	:	指定物質
下水道法	:	水質基準物質
水道法	:	有害物質、水質基準
航空法	:	有害性物質
船舶安全法	:	有害性物質

16. その他の情報

用途上の注意:

本品は、窩洞の覆髄材及び充填材料のベースやライナとして使用される水酸化カルシウム系窩洞裏装材として開発・製造したものです。

その他特殊な用途に使用される場合には、貴社においてその安全性を事前にご試験、ご確認のうえご使用下さい。

記載内容について:

本記内容は、現時点で弊社が入手した資料・情報・データに基づいて作成しておりますが、新しい知見により改訂されることがあります。

注意事項は通常の取り扱いを対象としたものであって、特殊な取り扱いの場合には、十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

以上は情報提供であり、個々の用途に対する本品及び本記載内容の適合性を保証するものではありません。

Dentsply DeTrey GmbH safety Data Sheet Version number 7, Revision: 20.10.2017